

CBWアクセスポイントのテクニカルサポートバンドル

目的

この記事では、Cisco Business Wireless(CBW)アクセスポイント(AP)のテクニカルサポートバンドルにアクセスする方法と、ファイル内の情報の概要について説明します。

該当するデバイス | ソフトウェアバージョン

- Cisco Business Wireless 140AC([データシート](#)) | 10.6.1.0 (最新の[ダウンロード](#))
- Cisco Business Wireless 145AC([データシート](#)) | 10.6.1.0 (最新の[ダウンロード](#))
- Cisco Business Wireless 240AC Ac([データシート](#)) | 10.6.1.0 (最新の[ダウンロード](#))
- Cisco Business Wireless 141ACM([データシート](#)) | 10.6.1.0 ([最新版をダウンロード](#))
- Cisco Business Wireless 142ACM([データシート](#)) | 10.6.1.0 ([最新版をダウンロード](#))
- Cisco Business Wireless 143ACM([データシート](#)) | 10.6.1.0 ([最新版をダウンロード](#))

概要

ネットワークにCBW機器がある場合は、テクニカルサポートバンドルにアクセスして、問題の診断とトラブルシューティングを行うことができます。サポートバンドルには2つのタイプがあります。プライマリAPのテクニカルサポートバンドルと、ネットワーク内のすべてのAPまたはメッシュエクステンダ (プライマリAPを含む) のAP機能に固有のその他のバンドルです。

診断の主なソースは、プライマリAPテクニカルサポートバンドルです。AP固有のバンドルは一般的には必要ない可能性があります。特定のAPに問題が発生している場合は便利です。

テクニカルサポートのバンドルと、そのバンドルに含まれているファイルにアクセスする方法を確認するには、読み続けてください。

目次

- [プライマリAPテクニカルサポートバンドル](#)
- [テクニカルサポートバンドルの内容](#)
- [AP固有のバンドル](#)
- [テクニカルバンドルの詳細](#)

プライマリAPテクニカルサポートバンドル

プライマリAPに組み込まれているテクニカルサポートバンドルをダウンロードするには、次の手順を実行します。

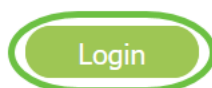
手順 1

プライマリAPにログインします。



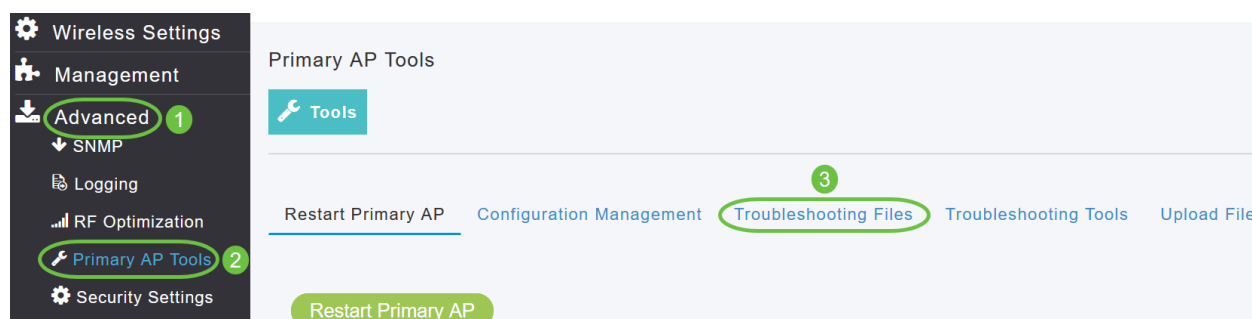
Cisco Business Wireless Access Point

Welcome! Please click the login button to enter your user name and password



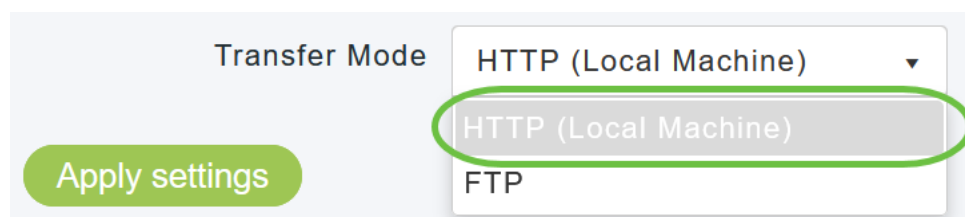
手順 2

[Advanced] > [Primary AP Tools] > [Troubleshooting Files]に移動します。



手順 3

転送モードを選択します。オプションはHTTPまたはFTPです。この例では、HTTPが選択されています。



[HTTP]を選択する場合は、ブラウザ設定でポップアップブロッカーを無効にしてください

手順 4

設定を適用し、[Download Support Bundle]をクリックします。

Support Bundle includes configuration, logs and crash files for trouble shooting.
Pop-up blocker should be disabled in Browser settings to upload or download configuration file

Download Support Bundle 2

Transfer Mode HTTP (Local Machine) ▼

Apply settings 1

手順 5

ファイルをダウンロードするためのポップアップウィンドウが表示されます。[Yes] をクリックします。

Download File ×

Are you sure you want to download this file?

Yes

No

テクニカルサポートバンドルの内容

ダウンロードしたファイルは'.tgz'形式(tech_support.tgz)になります。 ファイルを抽出します。3つのサブフォルダが表示されます。

1. ap-core-crash
2. ctrl
3. internal-ap

ap-core-crash

生成されたAPの無線コアファイルとクラッシュファイル (プライマリAPに関連付けられている) を保存します。

ctrl (コントローラ/スイッチドライバプロセス)

実行コンフィギュレーション、トラップログなどの必須プライマリAP (コントローラ/スイッチドライバプロセス) 情報を保持します。

ファイル名

| | |
|------------------------------|--|
| acct_msg | このファイルには、プライマリAPで最近適用された設定 (コマンド履歴) が含まれています。 |
| 大失敗 | ファイルサイズが1 MBを超えると、CBWプライマリAPはログを「acct」に書き込みます。 |
| cco_asd_dl_log | このファイルには、プライマリAP (スイッチドライバ) クラッシュファイルのダウンロードステータスをログに記録します。これは、Cisco.com(ASD)サーバから受信したメタデータ応答を記録します。 |
| cco_metadata_output | このファイルは、Cisco.com(ASD)サーバから受信したメタデータ応答を記録します。 |
| cfgsync.log | このファイルには、RSYNCログ、エラー、デバッグ、およびAP MAC、APモデル、およびAPタイプが記録されています。 |
| clifile | にバンドルされます。 ファイルサイズがMBの1/8を超える場合、CBWプライマリAPはログを「cfgsync2」に書き込みます。 |
| me_image_download_server_log | このファイルは、プライマリAPで設定されたスタートアップコマンドのログを記録します。 このファイルには、APイメージのダウンロードログが保存されます。ラップアップ時のみ使用可能) 。 |
| msg | ファイルサイズが1 MBを超えると、CBWプライマリAPはログを「me」に書き込みます。 |
| nginx_error | プライマリAP (コントローラ/スイッチドライバプロセス) で設定されたエラーログを記録します。 |
| runcfg | このファイルには、Webサービス/Web認証クライアントに関連するログを記録します。 |
| トラップ | このファイルには、プライマリAP (コントローラ/スイッチドライバプロセス) で生成された一連のトラップを記録します。 このファイルには、タイムスタンプとともに生成された一連のトラップを記録します。 |

internal-ap

内部AP (プライマリAP機能を実行する) のログと設定ファイルが含まれます。

ファイル名

| | |
|----------------------|--|
| base_capwap_cfg_info | このファイルには、APモード、APモデル、AP名、オフセット時間、プライマリAPのIPアドレスが含まれています。 |
| config.flex | このファイルには、ACL、QoS、WLAN設定、WLAN VLANマッピングが保存されています。 |
| config.flex.mgroup | このファイルには、マルチキャストグループ関連の設定が設定されている場合に保存されます。 |
| config.local | このファイルには、シリアルアクセスチェック、ビルドの詳細に関する情報が含まれています。 |
| config.rlan | このファイルには、RLAN関連の設定 (POEのイネーブルとLANのイネーブルの設定) が含まれています。 |
| config.mesh | このファイルには、メッシュ配置のメッシュ関連の設定が含まれています (例 : mesh.enable) 。 |
| config.mesh.dhcp | このファイルには、メッシュ配置で適用可能な場合、内部DHCP設定を保存します。 |
| config.mobexp | このファイルには、APタイプ (CAPWAP APまたはMobility Express AP) 、VAPタイプ、およびVAP名が記録されています。 |
| config.wireless | このファイルには、無線2.4 GHzおよび5 GHzパラメータ (現在のチャネル、チャネル幅、および送信電力) が記録されています。 |
| crash_log | このファイルには、内部APのクラッシュログ (可能な場合) が含まれています。 |
| ME_WLC_TIME | プライマリAPのタイムスタンプが表示されます。 |
| meminfo | このファイルには、内部APのメモリ統計情報が含まれています。 |
| メッセージ | 内部APのすべてのメッセージログをキャプチャします。 |
| messages.0 | メッセージファイルが大きい場合、テクニカルバンドルには「messages.0」ファイルが生成されます。 |
| ステータス | このファイルには、スレッド数、PID、ロックされたメモリ数などの/procファイルの内容が記録されています。 |
| vrrp-ip | このファイルには、プライマリAPの主要な情報(プライマリAP IP、VLAN ID、IPアドレス)が保持されます。 |
| vrrp-ip.txt.saved | このファイルには、プライマリAPの主要な情報(プライマリAP IP、VLAN ID、IPアドレス)が保持されます。 |

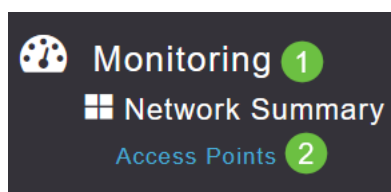
AP固有のバンドル

プライマリAPを含む各アクセスポイント/メッシュエクステンダには、アクセスポイントの機能に固有のテクニカルサポートバンドルもあります。

アクセスするには :

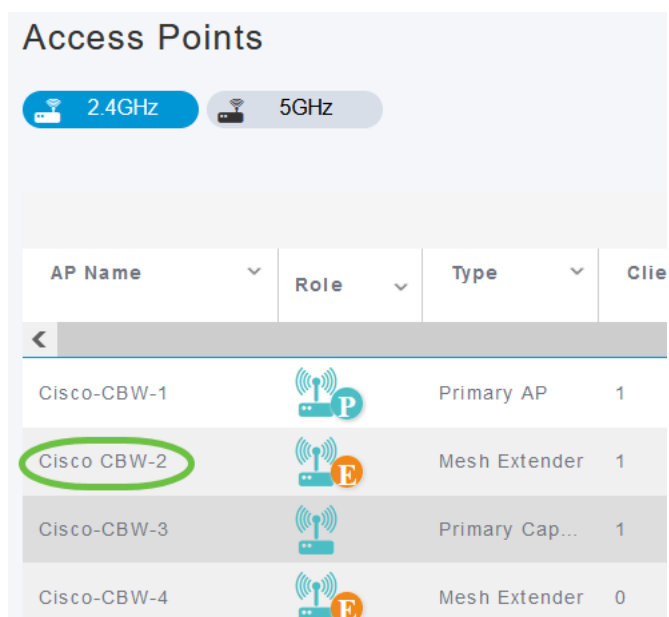
手順 1

[Monitoring] > [Access Points]に移動します。



手順 2

アクセスポイントをクリックします。



手順 3

[スタート]ボタンをクリックします。

GENERAL



AP Name
Cisco-CBW-2

Location
default location

| | |
|---------------------|---|
| MAC Address | 4c: 68 |
| Base Radio MAC | 4c: e0 |
| IP Address | 10.10.10.2 |
| Ethernet Speed | 1000 Mbps |
| Model / Domain | CBW141ACM-B / 802.11bg:-A 802.11a:-B |
| Parent MAC | 01:0 :3e |
| Nearest APs | <ul style="list-style-type: none">Cisco-CBW-1(Link-SNR: 81)Cisco-CBW-3(Link-SNR: 78)6C:71:0D:54:01:38(Link-SNR: 71) |
| Power status | PoE/Full Power |
| Serial Number | ABC1415LFU1 |
| Groups | AP Group: default-group |
| Max Capabilities | 802.11n 2.4GHz, 802.11ac 5GHz Spatial Streams : 2 (2.4GHz), 2 (5.0GHz) Max. Data Rate : 144 Mbps(2.4GHz), 867 Mbps(5.0GHz) |
| Tech Support | <input checked="" type="button" value="Start"/> <input type="button" value="Download"/> |
| Tech Support Status | Not Started |

手順 4

バンドルが作成されると、[Download]ボタンが使用可能になります。[Download] をクリックします。

ブラウザでポップアップが許可されていることを確認します。

覚えておくべきこと：

- テクニカルサポートバンドルは、一度に1つのAPに対してのみ生成できます。
- ブラウザ設定でポップアップブロッカーを無効にして、APのテクニカルサポートバンドルをダウンロードします。
- [Tech Support Status]には、サポートバンドルの生成のステータスが表示されます。ステータス値は次のいずれかです。
 - *Not started* : バンドル生成はトリガーされません。これはデフォルトのステータスです。
 - *進行中* – バンドルの生成中です。
 - *完了* – バンドルの生成が完了しました。ダウンロードを使用してダウンロードできます。

テクニカルバンドルの詳細

ダウンロードしたファイルは '.tgz' 形式で、ファイルの名前

(tech_support_AP<EthernetMAC>.tgz)にAPイーサネットMACアドレスが付加されます。
。ファイルが抽出されると、'.tgz'形式のサブファイルのセットが存在します。

サブファイルを抽出すると、次のファイルが作成されます。

| ファイル名 | |
|------------------|---|
| .brain.error.log | このファイルは、APで実行されているCAPWAPブレインプロセスの標準エラー/デバッグ |
| .brain.log | このファイルは、APで実行されているCAPWAPブレインプロセスのデバッグをキャプチ |
| .info | このファイルは、APモデル、APアーキテクチャ、APバージョン、APボードを示していま |
| .messages | このファイルは、APのすべてのメッセージ（ブートアップログ、systemdサービス、CAP |
| .messages | .messagesファイルの作成中に"messages.0"ファイルを追加します（存在する場合）。 |
| .startlog | このファイルには、APの初期ブートアップログ（Linuxバージョン、使用プロセッサ、フ |
| syslog | このファイルは、APに適用されたsyslogログレベルの設定に基づいてメッセージをログに |
| .tech_support | このファイルには、APで使用可能な基本的なshowコマンドの出力が表示されます（APバ |
| | このファイルは、下位APに関連する問題のトラブルシューティングに役立ちます。 |

結論

それだ！CBW APのテクニカルサポートバンドルを使用して、ネットワークの問題を
診断し、トラブルシューティングします。